

市営浄化槽事業特別会計

市営浄化槽事業

1. 歳入

(1) 令和3年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
分 担 金 及 び 負 担 金	7,784,000	7,784,000	7,784,000	
使 用 料 及 び 手 数 料	102,367,000	103,223,300	102,584,650	691
国 庫 支 出 金	13,606,000	13,526,000	13,526,000	
県 支 出 金	5,602,000	5,372,000	5,372,000	
財 産 収 入	4,000	3,630	3,630	
繰 入 金	294,817,000	285,692,000	285,692,000	
繰 越 金	1,000	143	143	
市 債	19,200,000	19,100,000	19,100,000	
諸 収 入	1,218,000	1,218,907	1,218,907	
合 計	444,599,000	435,919,980	435,281,330	691

2. 歳出

(1) 令和3年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総 務 費	20,554,000	19,792,313
事 業 費	397,413,000	388,857,800
基 金 積 立 金	4,326,000	4,325,630
公 債 費	22,306,000	22,304,836
合 計	444,599,000	435,280,579

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	0	100.0	100.0	1.8
637,959	217,650	100.2	99.4	23.6
	△ 80,000	99.4	100.0	3.1
	△ 230,000	95.9	100.0	1.2
	△ 370	90.8	100.0	0.0
	△ 9,125,000	96.9	100.0	65.6
	△ 857	14.3	100.0	0.0
	△ 100,000	99.5	100.0	4.4
	907	100.1	100.0	0.3
637,959	△ 9,317,670	97.9	99.9	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	761,687	96.3	4.6
	8,555,200	97.8	89.3
	370	100.0	1.0
	1,164	100.0	5.1
	9,318,421	97.9	100.0

3. 令和3年度起債の状況

起債の目的	借入額	借入先	利率	償還期間 (うち借入期間)	内容
	千円		%	年	千円
市営浄化槽事業	19,100	財務省	0.200	10 (2)	市営浄化槽事業債 17,400
		財務省	0.200	10 (2)	過疎対策事業債 (市営浄化槽事業) 1,700
合 計	19,100				

4. 主要な施策の実績

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
19,792,313 円	510,000 円	1,050,000 円	円	18,232,313 円	円

1 一般管理事業

予算現額 20,554,000 円
事業決算額 19,792,313 円
予算執行率 96.3 %

《 事業概要 》

市営浄化槽事業に係る総括的な事務を実施したほか、単独浄化槽及びくみ取り便所からの転換に対して補助金を交付した。

区分	件数 (件)	金額 (円)
単独処理浄化槽撤去費補助	9	810,000
転換に伴う配管費補助 (リフォーム)	30	1,800,000
合計	39	2,610,000

《 事業評価 》

生活排水対策として有効な単独浄化槽及びくみ取り便所からの転換に対して補助金の交付を行うことにより、市民の負担軽減を図るとともに公共用水域の水質改善に向けた取組を行うことができた。

担当 経営企画課
営業課

款 2 事業費 項 1 市営浄化槽事業費 目 1 維持管理費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
325,647,997 円	円	円	円	325,647,997 円	円

1 維持管理事業

予算現額 331,599,000 円
事業決算額 325,647,997 円
予算執行率 98.2 %

《 事業概要 》

市営浄化槽事業により生活排水を処理することで、生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の改善を図るための維持管理を行った。

維持管理対象浄化槽の基数

(単位：基)

地区	前年度末基数	当該年度中増減			年度末基数
		帰属	転換	新築	
津	324	31	8	13	376
久居	760	20	10	10	800
河芸	3				3

地区	前年度末基数	当該年度中増減			年度末基数
		帰属	転換	新築	
芸濃	11	1		1	13
美里	166	1	4		171
安濃	88	6		4	98
一志	340	8	2	2	352
白山	587	8	7	6	608
美杉	1,015	29	12	1	1,057
合計	3,294	104	43	37	3,478

《 事業評価 》

市営浄化槽を適正に維持管理することにより、生活環境の改善や生活排水による公共用水域の水質保全を図ることができた。

担当 下水道施設課

款 2 事業費

項 1 市営浄化槽事業費

目 2 建設費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
63,209,803 円	13,016,000 円	円	19,100,000 円	31,093,803 円	円

1 市営浄化槽事業

予算現額 65,814,000 円
事業決算額 63,209,803 円
予算執行率 96.0 %

《 事業概要 》

生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の保全を図るため、生活排水対策の一環として、市が合併処理浄化槽の設置を行った。

区分	設置基数 (基)	金額 (円)
5人槽	46	21,736,000
7人槽	32	17,526,300
10人槽	2	3,168,000
合計	80	42,430,300

《 事業評価 》

公共下水道計画区域外などの地域に浄化槽を設置することにより、生活環境の改善や公共用水域の水質保全に対し、地域格差の是正や生活環境の均衡を確保することができた。

担当 下水道工務課

共同污水处理施設事業特別会計

共同污水处理施設事業

1. 歳入

(1) 令和3年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
使 用 料 及 び 手 数 料	108,017,000	111,664,566	110,193,543	
繰 入 金	14,233,000	6,592,000	6,592,000	
財 産 収 入	18,000	18,051	18,051	
繰 越 金	1,000	216	216	
合 計	122,269,000	118,274,833	116,803,810	

2. 歳出

(1) 令和3年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総 務 費	21,229,000	20,567,547
事 業 費	101,040,000	96,235,766
合 計	122,269,000	116,803,313

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
1,471,023	2,176,543	102.0	98.7	94.4
	△ 7,641,000	46.3	100.0	5.6
	51	100.3	100.0	0.0
	△ 784	21.6	100.0	0.0
1,471,023	△ 5,465,190	95.5	98.8	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	661,453	96.9	17.6
	4,804,234	95.2	82.4
	5,465,687	95.5	100.0

3. 主要な施策の実績

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

決 算 額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他
20,567,547 円	円	円	円	20,567,547 円

1 一般管理事業

予算現額 21,229,000 円
事業決算額 20,567,547 円
予算執行率 96.9 %

《 事業概要 》

共同污水处理施設事業に係る総括的な事務を実施した。

《 事業評価 》

共同污水处理施設事業を適正に運営することにより、水質保全の改善に向けた取組を行うことができた。

担当 経営企画課
営業課

款 2 事業費 共同污水处理施設 項 1 事業費 目 1 維持管理費

決 算 額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他
96,235,766 円	円	円	円	96,235,766 円

1 維持管理事業

予算現額 101,040,000 円
事業決算額 96,235,766 円
予算執行率 95.2 %

《 事業概要 》

共同污水处理施設事業により生活排水を処理することで、生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の改善を図るための維持管理を行った。

維持管理対象の団地

団地名	処理計画人口 (人)	処理区域面積 (ha)	汚泥引抜量 (m ³)
殿舟団地	2,300	22.9	480
ピュアタウン	870	7.1	150
豊が丘団地	16,000	94.6	1,440
善応寺団地	400	3.5	30

《 事業評価 》

共同污水处理施設事業を適正に管理運営することにより、生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の改善に寄与することができた。

担当 下水道工務課
下水道施設課

農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業

1. 歳入

(1) 令和3年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
分 担 金 及 び 負 担 金	8,477,000	14,099,300	14,099,300	
使 用 料 及 び 手 数 料	127,689,000	133,207,354	129,781,193	303,156
財 産 収 入	11,000	10,659	10,659	
繰 入 金	450,690,000	434,447,000	434,447,000	
繰 越 金	1,000	491	491	
合 計	586,868,000	581,764,804	578,338,643	303,156

2. 歳出

(1) 令和3年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総 務 費	10,324,000	10,113,873
事 業 費	269,977,000	261,659,469
基 金 積 立 金	1,000	159
公 債 費	306,566,000	306,565,042
合 計	586,868,000	578,338,543

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	5,622,300	166.3	100.0	2.4
3,123,005	2,092,193	101.6	97.4	22.5
	△ 341	96.9	100.0	0.0
	△ 16,243,000	96.4	100.0	75.1
	△ 509	49.1	100.0	0.0
3,123,005	△ 8,529,357	98.5	99.4	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	210,127	98.0	1.8
	8,317,531	96.9	45.2
	841	15.9	0.0
	958	100.0	53.0
	8,529,457	98.5	100.0

3. 主要な施策の実績

款 1 総務費

項 1 総務管理費

目 1 一般管理費

決 算 額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他
10,113,873 円	円	円	円	10,113,873 円

2 一般管理事業

予算現額 10,324,000 円
事業決算額 10,113,873 円
予算執行率 98.0 %

《 事業概要 》

農業集落排水事業に係る総括的な事務を実施した。

《 事業評価 》

農業集落排水事業を適正に運営することにより、水質保全と農村生活環境の改善に向けた取組を行うことができた。

担当 経営企画課

款 2 事業費

項 1 農業集落排水事業費

目 1 維持管理費

決 算 額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他
261,659,469 円	円	円	円	261,659,469 円

1 農業集落排水事業維持管理事業

予算現額 269,977,000 円
事業決算額 261,659,469 円
予算執行率 96.9 %

《 事業概要 》

農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水処理し、農業用排水の水質保全及び施設の機能維持、生活環境の改善を図るとともに、公共用水域の水質保全に寄与することを目的に整備された施設（処理施設・管路施設）の維持管理を行った。

地区	処理計画人口 (人)	処理区域数 (区域)	処理区域面積 (ha)	汚泥引抜量 (m³)
津	1,190	1	41.3	420.0
河芸	2,270	4	61.5	698.0
芸濃	3,850	8	109.5	810.0
美里	2,010	4	65.5	800.0
安濃	5,640	6	179.1	1,964.0
一志	320	1	5.7	100.1
美杉	370	2	19.0	131.0
合計	15,650	26	481.6	4,923.1

《 事業評価 》

農業集落排水事業を適正に管理運営することにより、農業用排水の水質保全と農村生活環境の改善に寄与することができた。

担当 下水道工務課
下水道施設課

土地区画整理事業特別会計

土地区画整理事業

1. 歳入

(1) 令和3年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
使用料及び手数料	1,000	1,500	1,500	
繰入金	315,119,000	309,442,000	309,442,000	
繰越金	1,000	4	4	
合 計	315,121,000	309,443,504	309,443,504	

2. 歳出

(1) 令和3年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
土地区画整理事業費	146,389,000	73,271,043
公 債 費	168,732,000	168,730,474
合 計	315,121,000	242,001,517

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	500	150.0	100.0	0.0
	△ 5,677,000	98.2	100.0	100.0
	△ 996	0.4	100.0	0.0
	△ 5,677,496	98.2	100.0	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
67,441,000	5,676,957	50.1	30.3
	1,526	100.0	69.7
67,441,000	5,678,483	76.8	100.0

3. 主要な施策の実績

款 1 土地区画整理事業費 項 1 事業費 目 1 基本事業費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
73,271,043 円	円	円	円	73,271,043 円	円

2 土地区画整理推進事業

予算現額 75,000 円
事業決算額 75,000 円
予算執行率 100.0 %

《 事業概要 》

三重県土地区画整理研究協議会主催の研修会への参加、公益社団法人街づくり区画整理協会への専門的な相談や提供される情報の活用を通して職員の資質向上を図った。

《 事業評価 》

権利者と交渉する際や説明する際に、研修などにより習得した専門的知識を活用した対応ができた。

担当 津駅前北部土地区画整理事務所

3 津駅前北部土地区画整理事業

予算現額 97,891,000 円
事業決算額 25,758,423 円
予算執行率 26.3 %

《 事業概要 》

津駅前北部土地区画整理事業に係る権利者との移転補償に関する業務、大谷踏切への接続部分の道路改良工事、換地処分に向けた準備及び公共施設等の維持管理を行うとともに、換地計画案の作成など換地処分の準備を進めた。

なお、執行率が26.3%となった主な要因は、津駅前北部土地区画整理事業（事業費：67,441,000円）を令和4年度へ繰越したことによる。

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
換地処分準備等業務委託	栄町四丁目ほか3町	換地処分準備等業務	11,360,800

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
上浜町大谷町第1号線道路改良工事	上浜町一丁目及び羽所町	大谷踏切への接続部分 場所打擁壁工 1式 ブロック舗装工 43㎡ 防止柵工 延長9m	2,555,000
上浜町一丁目地内側溝改修工事	上浜町一丁目	側溝工 延長14m	275,000

《 事業評価 》

作成した換地計画案を基に、県との事前協議を行う事により、換地処分に向けた準備を進めることができた。

担当 津駅前北部土地区画整理事務所

住宅新築資金等貸付事業特別会計

住宅新築資金等貸付事業

1. 歳入

(1) 令和3年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
県 支 出 金	1,606,000	5,113,000	5,113,000	
繰 越 金	10,039,000	10,039,905	10,039,905	
諸 収 入	51,062,000	479,020,513	62,939,353	17,187,515
合 計	62,707,000	494,173,418	78,092,258	17,187,515

2. 歳出

(1) 令和3年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総 務 費	61,437,000	60,299,251
公 債 費	1,270,000	1,268,768
合 計	62,707,000	61,568,019

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	3,507,000	318.4	100.0	6.5
	905	100.0	100.0	12.9
398,893,645	11,877,353	123.3	13.1	80.6
398,893,645	15,385,258	124.5	15.8	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	1,137,749	98.1	97.9
	1,232	99.9	2.1
	1,138,981	98.2	100.0

3. 主要な施策の実績

款 1 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
60,299,251 円	円	5,113,000 円	円	55,186,251 円	円

2 貸付事業運営費

予算現額 55,512,000 円
事業決算額 54,389,549 円
予算執行率 98.0 %

《 事業概要 》

住宅改修資金貸付事業は昭和41年、宅地取得資金貸付事業は昭和48年、住宅新築資金貸付事業は昭和49年から行われ、平成8年度に全ての貸付制度が廃止された。現在はその貸付金の償還業務を行っている。

住宅新築資金等貸付総件数 (件)			2,820
住宅新築資金等貸付総元利額 (円)			11,446,970,916
うち元金 (円)			9,070,440,000
うち利息 (円)			2,376,530,916
令和3年度末滞納額 (円)			398,893,645
令和3年度末滞納件数 (件)			175
令和3年度末滞納者数 (人)			126
令和3年度末収納状況	現年度	調定額 (円)	1,577,453
		収入済額 (円)	1,577,453
		収納率 (%)	100.0
	過年度	調定額 (円)	474,533,369
		収入済額 (円)	58,452,209
		収納率 (%)	12.3

《 事業評価 》

借受人、連帯保証人及び各相続人への督促、催告及び納付指導並びに訴訟提起及び相続財産管理人選任審判申立等の法的措置を行った結果、大口回収につなげることができ、過年度分の収納率は前年度から2.8ポイント上昇、現年度分の収納率は18.9ポイント上昇し、前年度末に比べて収入未済額を約7,563万円縮減することができた。

順調に返済している借受人が償還を終え、収納率の低下が懸念される状況で、適切で効果的な納付指導を徹底して取り組んだ結果、成果を上げることができた。

担当 市営住宅課

棕本財産区特別会計

棕本財産区

1. 歳入

(1) 令和3年度歳入款別決算の状況

科 目	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額
	円	円	円	円
財 産 収 入	1,000	282	282	
繰 入 金	494,000	400,000	400,000	
繰 越 金	5,000	5,945	5,945	
諸 収 入	1,000			
合 計	501,000	406,227	406,227	

2. 歳出

(1) 令和3年度歳出款別決算の状況

科 目	予算現額	支出済額
	円	円
総 務 費	500,000	400,771
基 金 積 立 金	1,000	282
合 計	501,000	401,053

収入未済額	予算額に対する増減額	収入割合		
		対予算	対調定	構成比
円	円	%	%	%
	△ 718	28.2	100.0	0.0
	△ 94,000	81.0	100.0	98.5
	945	118.9	100.0	1.5
	△ 1,000	0.0	0.0	0.0
	△ 94,773	81.1	100.0	100.0

翌年度繰越額	不用額	執行割合	
		対予算	構成比
円	円	%	%
	99,229	80.2	99.9
	718	28.2	0.1
	99,947	80.1	100.0

3. 主要な施策の実績

款 1 総務費

項 1 総務管理費

目 1 一般管理費

決 算 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
400,771 円	円	円	円	400,771 円	円

1 総務管理事業

予算現額 500,000 円
事業決算額 400,771 円
予算執行率 80.2 %

《 事業概要 》

財産区管理会を2回開催し、財産区の運営、会計決算と予算審議を行った。
また、棕本地区の地域振興助成のために、一般会計への繰出を行った。(300,000円)

区分	人数 (人)	報酬 (円)
財産区管理委員	6	99,000

《 事業評価 》

財政調整基金が減少し、低金利により利子収入が見込めない状況ではあるが、今後も財産区所有の山林について適正な維持管理に努めていく。

担当 芸濃・地域振興課